

自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」準備会打合せ議事録

- ・日 時：2004.2.13（金） 17:00～18:30
- ・場 所：メディアセンター 4 F 会議室
- ・参加者：森下教務部長（自己点検・評価部会長）、柿本総務部長、恩蔵総務課長、中島
経理次長、荒川教務事務部長、田中造形表現学部事務課長、総務・石井

・議事概要

森下部会長より以下の趣旨により、下準備として打合せを行いたい旨、申し出があり
本日の打合せを行った。

現在、出版計画している「多摩美術大学 2000 - 2003」について、大筋の方向性、点検
項目など、高橋学長より示唆頂いている。前回の「多摩美術大学 1997 - 98 - 99」につ
いては、初めての自己点検・評価の出版という事で出版すること自体に大きな意義があ
った。今回は2度目の出版計画ということ、第三者評価を控えているということもあり、
実りの多いものにして行きたい。全学を挙げて、自らの足元を継続的に見直していく良
い機会としたいので、それに向けての有効な手段を考えたい。本学の将来を左右する問
題として認識して頂くぐらいの気持ちが必要だと考えているので、最大限それを引き出
す方法を考えたい。

・決定事項

「多摩美術大学 2000 - 2003」については、外部評価を見据えて、前回より突っ込ん
で問題点のピックアップを行う。

内容の濃いものにしたいので、時間をかけて計画を行う。色々な議論を重ねて行き、
秋口くらいに出版するのはどうかと思う。

自己点検・評価部会の中に、見直し項目ごとの小部会を設ける（ex. 教育・研究小
部会、施設小部会、財務小部会）。小部会ごとの報告 or 議論を、部会全体でまとめる。
要件定義や小部会の設定、進め方、などを決め引っ張って行く企画小部会を設ける。

3 or 4月に、自己点検・評価部会を開き、実際の作業に移る。それまでの部会長によ
るタタキ台づくりとして、今日のメンバー（必要な者も加え）で、企画小部会的な
活動を行っていく。部会長タタキ台が出来たところで、正式名ルートに乗せる。

高橋学長に示唆頂いているものについては、殆どカバーされているのでタタキ台作
成の基本にする。しかし、問題点のピックアップを積極的に行う必要があるので、
小部会の設定などと併せ項目整理を行っていく。

以 上